

第2回教育大綱普及推進研究部会要旨

・日時 令和3年7月26日午後6時30分より

◇協議事項

(1) 会染保育園老朽化への対応(環境改善) (塩川課長補佐説明)

- ① 第2回研究部会の検討ポイント
- ② 実施時期

| | |
|-------|---|
| 質問・意見 | <p>【荻窪委員】木曾町の役場を先日視察した。全て木造で経費は20億円ほどであった。補助を受けるなど経費削減に努め、実質的町負担は6億円ほどであったとのこと。職員の話から、建設までに先進地視察、補助の検討等研究を重ねて実施に至ったことがよくわかった。</p> <p>今回令和8年度以降着工ということであれば時間はあるので、よく研究いただき、経費削減の方策を練って欲しい。</p> <p>実施に向けては前年度に予算を計上すれば良いのか、5ヶ年計画(実施計画)に入れていくのか。</p> <p>【寺嶋課長】本年度答申を行い議会へ報告することがまず一步である。その前に先ほどから話が出ているように町民や関係者との協議が必要である。</p> <p>【竹内教育長】数年先の工事を何故今から議論するのは、予算規模がわからないと財政計画もたてられないからである。また金額を算出するには建物の大きさや場所等を決める必要がある。高額な事業を実施するには(中期的な財政計画である)実施計画に入れる必要がある。</p> <p>【荻窪委員】確認であるが、町民から意見聴取する前にこの部会で規模や場所の候補を決めるということが良いか。</p> <p>【教育長】その通りである。</p> <p>【丸山学校支援コーディネーター】木曾町で木造建の小中学校の校舎があり、温もりがある。</p> <p>質問1現在の会染保育園は令和8年までもつのか。特にボイラーが心配である。質問2町の土地であり現在使用していない箇所について、現在の会染保育園移転後の利用についても含めて売却して収入を得る方策について町は無いのか。</p> <p>【縣学校教育指導員】関連して、検討をするにあたり、予算は幾ら位なら実施可能という目安を教えて欲しい。</p> <p>【教育長】丸山学校支援コーディネーターのご意見について、財源の確保についての指摘を、答申に入れるよう検討していけばどうか。</p> <p>縣学校教育指導員のご意見について、財政シミュレーションでは5億と出されている。この数値はあくまでも目安である。</p> <p>【塩川学校保育課長補佐】丸山学校支援コーディネーターから指摘された会染保育園のボイラーについて、北保育園にある同型の物から使える部品</p> |
|-------|---|

| | |
|--|--|
| | <p>を故障に備えて外して持ってくる予定である。また、業者から後5年位はもつのではないかと伺っている。</p> <p>また、縣学校教育指導員の質問に関連して、設計士に工事費等経費が幾らかかるか今後算出いただく。その際、将来推計人口及び入園数により規模を縮小して算出いただく見込みである。</p> <p>【塩川課長補佐】(3)保育園別入園推計及び必要なクラス数・保育士人数について説明</p> <p>→将来推計人口に疑義の意見あり</p> <p>【塩川課長補佐】ご意見の通りこの数値が確かな見込みであるとは言えない。但し国立社会保障人口問題研究所から出された数値で、一般的に人口の推計を行うために広く運用されているデータであるので、この数値を元に考えていきたい。</p> <p>【荻窪委員】算出された数値が現実的なものなのか、きちんと協議し対応していく必要がある。また人口が減る予測を示すと、子どもの人数が減るのに保育園を作るのか、と意見が出されると予想される。方向を決めるには保育園だけの問題では無く、移住者を増やすという町全体の戦略ととらえ、魅力ある保育園を作るという姿勢で臨みたい。</p> <p>コロナの影響で、都会から田舎に移り住みたいと希望する人は今後も増えると見込まれる。過去家を建て都会から移り住んだ人の人数を、今後の予測のために調べておけばどうか。</p> <p>【清水部長】今頂いた意見を踏まえて資料は十分に用意いただきたい。また提案があった実施時期は令和8年度以降という点については了承するという事で良いか。</p> <p>→了承いただく。</p> |
|--|--|

③ 改善案

- (2) 新築移転場所検討にあたり予測出来る災害の情報
- (4) 現在の会染保育園施設維持に必要な改修について（塩川課長補佐説明）

| | |
|--|---|
| | <p>【葭本委員】何を第一に考えて決めていくのか示して欲しい。会染保育園老朽化への対応なのか、教育大綱保小中15年プランをもとに会染保育園のあり方を考えていくという方向なのか。</p> <p>【竹内教育長】会染保育園老朽化が待ったなしの状況であることがまず前提である。この議論は平成25年度からスタートしているのに、最終的な方向が決まらずに今に至っている。そのため環境改善を第一の目標とした。保小中15年プラン実現のため、なるべく小学校の近くに施設を移転させたいと考えた。昨年度町の財政状況が厳しいという問題が浮上したため、予算をなるべく低く抑えるために、会染児童クラブの機能を小学校内に移し、センターを増改築して保育園として利用すればどうかという案を出し、中間答申として報告した。</p> |
|--|---|

その案には今より保育の質を下げた方がいいと多くの反対意見が出された。拙速に結論を出さず、財政状況が改善するのを待ち、新築移転すべきという声を沢山いただいた。そのためその案は白紙にして改めて議論することになった。

保小中連携も、距離が近くなくても工夫次第で行うことが出来る。その点も踏まえて、積極的に良い環境を選ぶという方向で今年度の議論がスタートしたという経過である。

【葎本委員】平成26年度の議論から10年近く経ち、更に令和8年度着工となると15年経過することになる。少子化が進み、当然統合という案が出て来る。そのような中で、会染小学校の大規模改修が予定されているが、その際に保育園も隣接して一つの工事として実施する事は出来ないか。

【竹内教育長】新たな案として考えていく方向もある。

【荻窪委員】昨年度の部会でも小学校の近くに建てることを目指して土地を提供いただける方を探せばどうかとの意見が出されていた。

また統合は議会から提案が出たと事務局から説明を受けたが、以前は大規模改修という町の案に議会が反対して実施出来なかった経過もある。議会としての意見はどうなっているのか。

【大厩委員】議会の総意では無いので、事務局は誤解の無いよう説明されたい。

【塩川課長補佐】説明不足であったが、統合を進めたのは一部の議員である。また今回統合した場合の金額を算出したいと提案したのは、議員だけではなく町民からも統合した方が良くと声を頂くためである。

【竹内委員】B案は議論しても無理ならば始めから外した方が良く。少子化で財政状況も厳しい中では当然統合することに賛同する意見も多くなるだろう。A案でも場所の候補が幾つか出れば絞るのが難しいが、葎本委員提案の小学校に隣接するという方法で魅力ある環境とする案もある。しかし、保育園を移住者増につなげるには、南箕輪村のように行政で積極的な移住策を取らないと難しいと考える。

【田中委員】案を絞るかという点について、それぞれメリット、デメリットがあり難しい。

また、質問であるが、会染小学校の大規模改修について詳細を知りたい。

【寺嶋学校保育課長】高瀬中学校、池田小学校の大規模改修は既に終わり、次会染小学校改修が予定されていたが、社会資本総合整備計画の時期と重なり、延期されている。外壁、屋根の塗装、内部改修をする必要があり、

4～5年掛けて実施する予定である。

【塩川学校保育課課長補佐】 補足だが、会染小学校大規模改修を他校の大規模改修工事終了後直ぐに実施しなかった理由の一つに、小学校統合という意見が出始め、少し様子を見ようと考えた点もある。

現在は改修の必要性が高まり、実施が予定されている。

【葎本委員】 特にトイレ等改修の必要性があると感じる。竹内委員のB案は残す意味があるのかという点について、B案はあった方が良いと思う。盛土等の工夫により浸水被害があっても地域の避難場所として使えるよう工夫をする方法もあるのではないかと。A案より安く済む利点がある。

【丸山学校支援コーディネーター】 A案であれば、場所はハーブセンター東側の農場付近はいかがかと思う。B案は、葎本委員と同様で、防災の面では2階建てにすればどうか。C案は無くした方が良いと思う。逆に会染保育園を新築で新しくし、そちらへ統合するという方法もある。

小学校統合については、教育長が統合しないという意見をお持ちでそれに賛成である。仮に統合するのであれば、保育園小学校中学校を何十年か後に統合すれば良いと考える。

【縣委員】 質問であるが、(48時間で234mm降るという想定)の計画規模降雨のハザードマップについて、高瀬川が氾濫しないという想定か。現在の場所で建て替えるのであれば保護者にとっては有難いことであるが、高瀬川が氾濫するとなると、危険度が増すからである。

C案について、保育園を統合すると、次は小学校を統合しようと住民の気持ちが傾く恐れがあるので、慎重に扱った方が良い。

【寺嶋学校保育課長】 ハザードマップの件について、どちらも高瀬川が氾濫すると想定されている。

【森泉委員】 会染地区の住民の中には、保育園はいずれ統合した方が良いという意見を持つ人もある。子どもの人数がどの位減るのかというのはとても大事な点で、人数がとても少なくなるのであれば、2園を残す必要は無く、統合する方向もあるのではないかと。以前は池田・会染それぞれ大切に子育てをするという考えであったが、狭い町であるので、統合した場合会染地区の方が子育てをする意識が薄れるということはないのか、と現在は考えている。

【竹内教育長】 部会ではいろいろな面から意見を出していただき、部会としての方向性を決めて欲しい。少子化が進むという大きな流れはあるが、荻窪委員の意見のように、少しでも魅力を高めて子育てする環境として良

いので移住したいという方を増やすという観点が必要であると思う。

いずれにしても玉虫色の結論では無く、出来るだけ絞っていく方が望ましいと考える。経費については次回の部会までに資料を用意するので、今は財政面、防災面等他の観点からどうしていくのが良いかA B C以外の提案も含め、考えていただきたい。

【荻窪委員】消防団の立場で把握している状況では、平成16年に大きな台風により、24時間で151mm降雨があった。計画規模降雨として想定される48時間で234mmという規模は、あり得るという考えでないといけない。それを踏まえると子ども達の安全を最も重要視するのであれば、池田保育園と同等の環境、例えば会染小学校近くに移転するという方向になるのではないか。そのように何か基準を設けた方が良いのではないか。但し、B案で盛土をするなど対策を取り実施するという方向も良いとは思う。

【田中委員】他の委員の意見のように安全が一番だと思う。ハーブセンター東側農園あたりも現地をみて良いと思う。もっと南へ行くと山が近くなり、土砂災害の危険性が高まる。また中之郷、鶴山地域から遠くなるので、利便を図るためバスを出すことも良いと思う。

【荻窪委員】今まで意見が出されている通り、ハーブセンター東側あたりが一つの候補として良いと思う。実際行う場合は、送迎が安全に行われるよう、道路からの入り口を整備する等配慮をされたい。

【森泉委員】ハーブセンター東側は場所としては良いが、観光の拠点となっている場所であり、観光施設に隣接することが環境面で良いか疑問がある。

【大厩委員】前回ハザードマップ上安全な場所、具体的には県道東側へ移転すればどうかと話が出ており検討したが、ハーブセンターやもえぎホルの東側が場所だけ考えれば適した所だと思う。県道東側に平行して通っている道も小学生の通学路になっており良いと考える。

C案について、統合した方が良いという意見は住民から聞く。統合する場合のメリットとして、保育園から町内全域の子が共に交わえるという点も挙げられている。

【清水部長】A案については、建設場所も併せて検討していけばどうかという点、B案については、盛土をした費用も算出が必要ではという点、C案について、少子化のデータも良く検討しながら慎重に提案していく点と統合する費用について検討する必要がある。他の方法についての提案も含めた意見はいかがか。

【丸山会染保育園長】池田保育園の環境も整えられており、会染保育園を残すのであれば、新しい場所への移転ではなく、現在の場所での建て替えが現実的ではないかと思う。

【矢口池田保育園主任】C案について両園を統合した場合、小学校ではまた分かれるので接続に工夫が必要であるという点、B案で会染保育園を現在の場所で建て替えをする場合防災対策の強化が必要だと考える。

【丸山園長】B案で現在の場所に建て替える場合、費用面ではA案より安く済むが、浸水という点、クラフトパークからの土砂災害について心配はある。

【清水部長】安全面では田中会長からも保護者という立場として第一に考えたいと意見が出されている。

財源の確保という面ではどうか。

【荻窪委員】B案だと安全面で不安があると意見が出ているので、A案について、県道の東側を基準に事務局で次回までに候補地を見つけることは出来るか、また財源の確保という面から現在町の使われていない土地で、有効活用出来る所をあげていただきたい。

【寺嶋学校保育課長】候補地は必ずあげられると確約は出来ないが検討する。土地売却については、購入者が無いと契約が成立しないのでいかなものか。

【荻窪委員】売却について難しくても交換という方法もある。現在行財政改革委員会で検討されているのであればその資料でも良いので提示して欲しい。

【竹内教育長、寺嶋学校保育課長】町で現在利用しておらず、有効活用出来る可能性のある土地を資料として提出するようにしたい。

【竹内教育長】A案の新築移転について、候補地を具体的に示していくようにしたい。

【田中委員】第1回部会資料として出された中間答申への意見提出者との懇談資料に、新築移転への意見が多いとあるが、これから保育園を利用する保護者へアンケートを取る等して意見を聴取する予定は無いのか。

【竹内教育長】中間答申への意見は、会染地域に保育園を残して欲しい。時間がかかっても良い物を作って欲しいとの意見が大半であった。それ以外の方からアンケート等で意見をお聞きすることは良いことであると思う。その場合具体的な案を示した上で実施した方が良いと考えている。

本会の意見がまとまった所で町民や保護者から意見を頂く機会を作る予

| | |
|--|---|
| | <p>定であるが、その前に広く浅く意見を聞いた方が良いということであるなら実施する方向で考えたい。</p> <p>【丸山学校支援コーディネーター】園の造りについて、私は2階建てが良いと以前から申し上げているが、保育士の意見も聞いて欲しい。外部の方が施設をみてこの保育園に子どもを入れたいと思うような建物となるよう検討していけばどうか。</p> <p>【丸山園長】どのような施設にしていくという点について、年齢関係なく園児が好きなことを出来る場所、室内は体を自由に動かして運動出来る場所、園庭は凸凹があり、そこから何かを造り出していかれるような形であればいいと希望する。また他の保育士の意見も聞いて欲しい。</p> <p>【清水部長】保育園の先生方の意見も聞いて報告するようにして欲しい。</p> <p>【塩川学校保育課課長補佐】保護者の意見を聞くという件について、ただ会染地区に残すか残さないかと希望を取るだけでは漠然としてしまうので、可能な案を示しながら聞いていくようにしたいがいかがか。</p> <p>【荻窪委員】アンケートの対象は園の保護者だけか。</p> <p>【塩川学校保育課課長補佐】中間答申への意見は、賛成の可否を聞いたのではなく、意見のある方は出して欲しいと町全体に呼びかけた。</p> <p>【荻窪委員】これから保育園に子どもが入る世代の保護者にも聞いて欲しい。</p> <p>【田中委員】アンケートは案を示す方法で良い。多くの保護者の意見を聞いて欲しい。</p> <p>【清水部長】今回確認したところは令和8年度着工という点で、場所、施設の形状等は今後検討していくこととし、より具体的な物を提案していきたいということになった。</p> |
|--|---|

(5) 今後の部会開催予定及び審議内容について（塩川課長補佐説明）

| | |
|--|--|
| | <p>【寺嶋学校保育課長】本日晒した3案について、いずれも検討していくという方向で良いか。</p> <p>→承認いただく</p> <p>【大厩委員】ハザードマップについて、B案について専門的な方の意見をいただきたい。</p> |
|--|--|

4 その他

次回の日程については、後日ご連絡させていただく。

5 閉会